

平成 27 年度「乳の学術連合」若手研究者海外派遣助成事業実施要領

乳の学術連合（以下、「学術連合」という。）は、一般社団法人 J ミルク（以下、「J ミルク」という。）と共同して、わが国における「乳」に係る研究の将来を担う国際的視野に富んだ研究者を育成することを目的に、若手研究者が、平成 27 年 7 月～平成 28 年 6 月中に海外で行なわれる研究集会・学会等（以下、「学術国際会議」という）で、自己の成果を口頭又はポスター発表する場合の渡航費等を助成するものとし、その手続については、以下の要領によるものとする。

1. 助成対象者

乳（牛乳乳製品及びそれを生産する酪農乳業）に関する研究を行っている者であって、特に認める場合を除き、原則として、日本の大学・研究機関に籍を持つ、満 40 歳以下（1975 年 4 月 1 日以降に出生した者）の研究者で、他の研究者からの推薦を受けた者。

2. 助成の内容

（1）助成対象経費

- ① 渡航費（宿泊費を含む）
- ② 旅行保険
- ③ 学術国際会議参加・登録費

（2）助成金額の上限

一人当たり 40 万円（※消費税非課税）

（3）助成の条件

① 推薦者（下記（イ）又は（ロ）のどちらか 1 名）

- （イ）乳の学術連合の会員
- （ロ）所属する大学・研究機関の上位職者

② 報告の義務

帰国後、3 か月以内に、研究成果報告書等を、学術連合運営委員会あてに提出すること。なお、研究成果報告書は、学術連合の WEB サイト等に掲載される。

また、学術雑誌等に報告記事を掲載する場合は、「乳の学術連合・海外派遣助成」を受けていることを明記すること。

③ その他

学術国際会議の参加にあたり、万が一、事故等に遭遇した場合は、学術連合及

びJミルクには、民事上その他につき一切波及させないこと。

3. 申請等の手続き

(1) 助成申請書の提出

助成を希望する者は、別紙様式1及び様式1の助成申請書を、原則として、参加を予定する学術国際会議の開始の2ヶ月前までに提出すること。なお、平成27年度の助成申請の最終締め切りは、平成27年10月31日までとする。

(2) 助成申請の採択・承認

助成申請の採択は、研究内容を踏まえ、牛乳乳製品健康科学会議、乳の社会文化ネットワーク、牛乳食育研究会の各幹事会で審査し決定する。

なお、採択の可否は、速やかに申請者に通知される。また採択した案件に関する情報（氏名、所属、研究テーマ等）を学術連合のWEBサイト上で公表する。

(3) 助成経費の概算払い

採択された者に対しては、助成申請額の80%の概算払を必要に応じて行う。

(4) 報告書の提出

助成を受けた者は、学術国際会議出席後、3ヶ月以内に、別に指定する様式にて研究成果報告書及び助成経費精算書を提出すること。

(5) 助成経費の精算払い

上記(4)の報告書を審査の上、速やかに、精算払いを行う。

4. 情報の取り扱い等

本申請の実施・成果発表に際しては、個人情報保護法を始めとする関連法規及びガイドラインを遵守する。

なお、申請書は採否にかかわらず一切返却しない。

(以上)

<事務局・申請書提出先>

〒104-0045 東京都中央区築地4丁目7番1号 築地三井ビル5階

一般社団法人 Jミルク 内「乳の学術連合」事務局 担当：前 いくみ

TEL 03-6226-6352 FAX 03-6226-6354 E-mail: mae@j-milk.jp